

課題研究発表会特集

本校にとってとても大きな行事である課題研究発表会が1月23日に行われました。地元企業のみなさん、中学生のみなさんなど、約100名の来校者の出席のもと盛大に実施することができました。本校での学習内容を外部の皆さんに広く知ってもらうこと、3年生から1・2年生に各専門科のバトンを渡すこと、というこの発表会の2つの大きな目的を達成することができたと考えています。

来校者の感想より

- ・貴校の皆さんの新しい発想を、エネルギーを感じることができました。何よりも「とてもおもしろい!!」と思いました。
- ・どのプレゼンも堂々としていて、自信を持って発表していたので、1年間の研究の真剣さがよく伝わった。
- ・高校生とは思えないような研究があり感心しました。発表は皆さんはきはきして聞いてやすかったです。
- ・単に校内だけでなく、この地域にある学校としての視点を持って課題に取り組んでいるのが感じられた。
- ・依頼されたことを実践する、先輩の研究を引き継ぐ、個人で研究する等、きっかけは様々でしたが、どれも課題が次々に見つかり、それを解決していく様子がよくわかりました。
- ・実物を見たり、動かしたり、遊んでみたりと、生徒と楽しく見学できた。
- ・作品も生徒の皆さんの「努力の結晶!」という感じで、何か質問すると、しっかり答えてくれてうれしかったです。



左の写真は全体発表の様子です。

発表する生徒達は、2つの大スクリーンにパワーポイントでのプレゼンや実演の映像などを映しながら、制限時間15分で発表します。約1000人の前で発表する機会なんてなかなかないですし、最前列に来校者が座っていますから、発表者は相当緊張している様子でした。発表後には質疑応答の時間もあり、来校者からの鋭い質問に一生懸命答える姿が印象的でした。このように張り詰めた緊張感の中で全体会は進んでいきます。

また、運営は3年生の実行委員会が行います。司会担当、映像や音声の機材担当、来校者の案内担当などがいて、できるかぎり先生の力を借りずに生徒達が会を運営します。右ページの展示発表も含めて、全3年生が関わっています。まさに総力を結集した行事なのです。

全体発表テーマ (各専門科から選ばれた代表による発表です)

- | | |
|-----------------------------|---------|
| 1. 遠山郷森林鉄道の設計 | 社会基盤工学科 |
| 2. リヤカー行商からコミュニティビジネスへ | 商業科 |
| 3. 姿勢記録装置の開発と睡眠中の寝返りについての研究 | 電気電子工学科 |
| 4. マイコンカーの研究・製作 | 電子機械工学科 |
| 5. 煌めく北斗の街 橋北 | 商業科 |
| 6. 喬木富田小学校～地域に根付いた学び舎～ | 建築学科 |
| 7. プラスチック製品の開発と生産についての研究 | 機械工学科 |

展示発表～全テーマをブース展示～

前半と後半の発表の間の45分は全テーマによる展示発表です。全3年生が自分達のブースで待ち、来校者や1・2年生がそれを見学します。3年生は、自分達の研究の内容を説明したり、製作した作品を見てもらったり、品物を販売したりします。自分達が取り組んできたことに誇りを持って説明している姿が印象的でした。また、展示会場が大勢の見学者で賑わう様子は「企業の展示会」のようで、とてもいい雰囲気でした。来校者の皆さんから「時間が足りなくて全部見るができなかった」という感想をいただいたほどでした。



